

# 「無料翻訳アプリを使った 日本語⇄スペイン語の検証の試み」

立岩礼子

TADESKA, 02-17-2022

## 関心の所在

自動翻訳アプリをスペイン語学習にどう生かすか。

## 目的

検証を通じて、3種類のアプリの特徴やスペイン語学習での導入の際の注意点を明示的にする。

## 方法

3種類の無料翻訳アプリ（Google翻訳, Deep L, Reverso Contexto）を使い、日⇒西の変換結果を比較する。

## 検証

- ① 学術論文
- ② 映画「みつばちのささやき」の母親の手紙  
（立岩ゼミの卒論の一部）
- ③ 京都外国語大学スペイン語学科3, 4年生の  
卒論の要旨

## 提案

授業での導入方法

# TA導入例

- ① **酒井志延**(2020)「機械翻訳と複言語に関する指導法の開発」  
千葉商大紀要 第58巻第2号, 1-12.
- ② **成田一**(2017)「自動翻訳の高度化と英語教育 – AI機能を備えた自動翻訳の跳躍」*Japio*, 264-273.
- ③ **林俊行, 水落芳明, 桐生徹, 神崎弘範**(2012).「小学校外国語活動におけるタブレット型端末の音声認識機能による翻訳活動に関する事例的研究」*日本教育工学会論文誌* 36(Suppl.), 45-48.

## 検証① 学術論文

- 1) 長文翻訳では、文章の構造を見極め、主語・動詞、時制をどのように訳すか。
- 2) 語順や接続詞の選択はどうか。

中世に京の三長者といわれた茶屋・後藤・角倉家などの京都の町人は近世前期に徳川政権に密着して豪商化した。ことに、海外貿易との関わりが彼らを成長させたことはよく知られている。

(岡, 準備中)

### Google Translate (GL)

Los habitantes de Kioto, como las familias Chaya, Goto y Suminokura, de quienes se decía que eran los tres jefes de Kioto en la Edad Media, se convirtieron en la administración Tokugawa a principios del período moderno. Se convirtió en un comercial cercano y rico. En particular, es bien sabido que su implicación con el comercio exterior les ha hecho crecer.

### DeepL (DL)

A principios del periodo moderno, los comerciantes de Kioto, como las familias Chaya, Goto y Tsunokura, conocidas como las tres familias principales de Kioto en la Edad Media, se convirtieron en ricos mercaderes en estrecho contacto con el gobierno Tokugawa. En particular, es bien sabido que su participación en el comercio exterior les ayudó a crecer.

### Reverso Contexto (RC)

Los habitantes de Kioto, como las casas de té, Gotoh y la familia Kakunokura, que eran conocidos como los tres presidentes de Kioto en la Edad Media, fueron obligados a comerciar estrechamente con la administración Tokugawa en los primeros días de la era actual. Es bien sabido que su participación en el comercio exterior los ha hecho crecer.



## まとめ 1

- 1) 併用することで、より一般的な表現を確認できる。
- 2) 併用することで、語順を確認できる。
- 3) GTとDLは選択肢の提案がある。
- 4) それぞれのTAに特徴があり、併用することで表現の幅が広がる。
- 5) 翻訳者の誤りを気づかせてくれる。

検証②

映画「みつばちのささやき」の母親の手紙  
(立岩ゼミの卒論の一部)

藤岡里奈

「映画 El espíritu de la colmena の  
字幕翻訳と機械翻訳との比較

－検閲下におけるビクトル・エリセー－

京都外国語大学2021年度卒業論文 19pp.

# 学生は名詞を基準にTAの性能を判断する？

原文	Se lo he pedido siempre desde que nos separamos en medio de la guerra y se lo sigo pidiendo ahora en este <u>rincón</u> donde Fernando, <u>las niñas</u> y yo tratamos de sobrevivir.
Google翻訳	戦争の真っ只中に別れた時からずっと彼に尋ねてきました。そして今、フェルナンド、 <u>女の子たち</u> 、そして私が生き残ろうとしているこの <u>コーナー</u> で彼に尋ね続けています。
DeepL翻訳	戦時中に離れ離れになったときからずっとお願いしていたことで、フェルナンドと <u>娘たち</u> と私が生きていこうとしているこの <u>コーナー</u> で、今もお願いし続けています。
Contexto Reverso	私はいつも戦争の途中で分離したので彼女に尋ねてきましたし、私は今もこの <u>コーナー</u> でフェルナンド、 <u>少女</u> 、私が生き残るために努力している彼女に尋ね続けています。

## 動詞（スペイン語に固有な再帰動詞）や間接目的語はどう訳されているか？

原文	<p><b>Se</b> lo he pedido siempre desde que <b>nos separamos</b> en medio de la guerra y <b>se</b> lo sigo pidiendo ahora en este <u>rincón</u> donde Fernando, <u>las niñas</u> y yo tratamos de sobrevivir.</p>
Google翻訳	<p>戦争の真っ只中に<b>別れた</b>時からずっと<b>彼に</b>尋ねてきました。そして今、フェルナンド、<u>女の子たち</u>、そして私が生き残ろうとしているこの<u>コーナー</u>で彼に尋ね続けています。</p>
DeepL翻訳	<p>戦時中に<b>離れ離れになった</b>ときからずっと■お願いしていたことで、フェルナンドと娘たちと私が生きていこうとしているこの<u>コーナー</u>で、今も■お願いし続けています。</p>
Contexto Reverso	<p>私はいつも戦争の途中で<b>分離した</b>ので<b>彼女に</b>尋ねてきましたし、私は今もこの<u>コーナー</u>でフェルナンド、<u>少女</u>、私が生き残るために努力している彼女に尋ね続けています。</p>



## まとめ 2

- 1) TAはコンテキストを認識しない。
- 2) 固有名詞や名詞はあらかじめ、確定して使えばよい。
- 3) 主語、目的語も見当をつけておいてから、TAで確認する。
- 4) TAは省略をすることがある。(訳出された日本語文が1種類だと省略に気づきにくい。)



では、訳してみてください。

**Por favor, escribe pronto.**

原文	Por favor, escribe pronto.
Google翻訳	すぐに書いてください。
DeepL翻訳	すぐに書いてください。
Contexto Reverso	すぐにご記入ください。

3つとも「すぐに書いてください。」や「すぐにご記入ください。」など、前の文の意味を汲み取っていない翻訳になった。この一文は手紙の中の文章であるという知識を持っていれば、返信を催促する内容だということがわかるが、AIではそれを理解することができない。

**Por favor, escribe pronto.**

**はやく返事をください。**

では、訳してみてください。

**Las noticias que recibimos  
de fuera son tan pocas y tan confusas.**

原文	Las noticias que recibimos de fuera son tan pocas y tan confusas.
Google翻訳	私たちが外部から受け取るニュースは非常に少なく、とても混乱しています。
DeepL翻訳	私たちが外から受け取るニュースはとても少なく、とても混乱しています。
Contexto Reverso	私たちが外部から受け取ったニュースは、あまりにも少なく、とても混乱しています。

「とても混乱しています」という文章は、  
「私たちがとても混乱しています」  
というように受け取ることができるが、  
実際は、**confusas**は**las noticias**を修飾している。

**Las noticias que recibimos  
de fuera son tan pocas y tan confusas.**

**外からの情報はとても限られ  
不確かなのです**

TAには文字制限はない。

字幕翻訳のルール

- ①1行13文字、最大2行
- ②欧文1秒に対して、4文字を充てる
- ③句読点なし
- ④表示時間は6.5秒

\*このセリフは5秒なので、20文字が目安。  
(上段が13文字、下段が7文字)

では、訳してみてください。

**No lo digo por nostalgia, después de lo que nos ha tocado vivir en los últimos años, pero, a veces, cuando miro a mi alrededor y descubro tantas ausencias, tantas cosas destruidas y al mismo tiempo, tanta tristeza, algo me dice que quizás con ella, se fue nuestra capacidad para sentir de verdad la vida.**

# TAは1文が長い文をどう訳すのか？

原文	No lo digo por nostalgia, después de lo que nos ha tocado vivir en los últimos años, pero, a veces, cuando miro a mi alrededor y descubro tantas ausencias, <b>tantas cosas destruidas</b> y al mismo tiempo, tanta tristeza, algo me dice que quizás con ella, se fue nuestra capacidad para sentir de verdad la vida.
Google翻訳	近年の生活を経て、懐かしさから言っているのではありませんが、周りを見回して不在を発見すると、 <b>多くのものが破壊され、同時に多くの悲しみが伝わってきます。</b>
DeepL翻訳	ここ数年、私たちが経験してきたことを懐かしんで言っているのではありませんが、時々、周りを見渡すと、多くの不在、 <b>多くの物の破壊、そして同時に多くの悲しみを目にすることがあります。</b>
Contexto Reverso	過去数年の経験から、ノスタルジアの言葉ではありません。しかし時々私がそう多くの休暇を見、発見するとき、 <b>従って多くの事は破壊され、同時に、そう多くの悲しさ、何か私に彼女と多分、偽りなく生命を感じる私達の能力は行くことを告げる。</b>

藤岡(2021) p. 12

ここ数年の生活の後、ノスタルジアからは言いませんが、しかし時々私が見、そう多くの欠勤を発見するとき、そう多くの破壊された事を同時に、そんなに悲しさ、何かは彼女と多分、偽りなく生命を感じる私達の能力が行くことを私に告げる。

立岩 2022.2.12



区切ったり、代名詞を名詞に置き換えるとどうなるか？

No lo digo **por nostalgia, después** de lo que nos ha tocado vivir en los últimos años, **pero**, a veces, cuando miro a mi alrededor y descubro tantas ausencias, tantas cosas destruidas y al mismo tiempo, tanta tristeza, algo me dice que quizás con **ella**, se fue nuestra capacidad para sentir de verdad la vida.

この数年、私たちが経験してきたことを**懐かしんで**言うのでは**ありませんが**、時々、周りを見渡すと、たくさんのものが失われ、壊され、同時にたくさんの悲しみがあるとき、私たちの生命を実感する能力が失われているのかもしれないと思うのです。

No lo digo **por nostalgia. Pero, después** de lo que nos ha tocado vivir en los últimos años, a veces, cuando miro a mi alrededor y descubro tantas ausencias, tantas cosas destruidas y al mismo tiempo, tanta tristeza, algo me dice que quizás con **nostalgia** se fue nuestra capacidad para sentir de verdad la vida.

**懐古主義**で言っているのではありません。**しかし**、ここ数年、私たちが生きてきた中で、時々、周りを見渡すと、たくさんのものがなくなり、壊され、同時にたくさんの悲しみがあるとき、**懐かしさとともに**、私たちの生命を感じる力がなくなっているのかもしれない、と思うことがあります。

No lo digo **por nostalgia. Pero, después** de lo que nos ha tocado vivir en los últimos años, a veces, cuando miro a mi alrededor y descubro tantas ausencias, tantas cosas destruidas y al mismo tiempo, tanta tristeza, algo me dice que quizás con **nostalgia** se fue nuestra capacidad para sentir de verdad la vida.

**懐かしさ**から言っているのではありません。**しかし**、近年私たちが生きなければならなかった後、時々、私が私の周りを見て、非常に多くの不在を発見すると、非常に多くのものが破壊され、同時に、非常に多くの悲しみが、おそらく**懐かしさ**で私たちの能力を教えてください本当に人生を感じるために。



## まとめ 3

- 1) TAは前から順番に訳出する。  
(後ろから訳さない。)
- 2) TAはコンテキストの有無にかかわらず、  
口語体の訳出には不向きのようなのである。
- 3) 3つを比較しても、1文が長いと、結果  
に大きな差異は見られない。
- 4) 長文を区切っても、内容理解に結び  
つかないようなのである。

# 検証③

京都外国語大学  
スペイン語学科3, 4年生の  
卒論の要旨

被験者数：31名

有効回答：20件（比較・感想付き）

## 指示

- ① 自力でスペイン語の要旨を作成する。
  - ・Wordのスペイン語校正機能をかけておく。
  - ・Spanish checkerで文法チェックしておく。
- ② GT, DL, CRにかけて、訳出された日本語を比較し、自分の意図が伝わっているかを観察する。
- ③ もとの日本語の要旨をGT, DL, CRにかけて、訳出された日本語を訳出されたスペイン語文を比較する。

したがって、本稿ではアルゼンチン人にとってマテ茶を飲むということは、単に水分補給の目的ではなく、不足している栄養分を補うことやコミュニケーションの一部として、**生活に欠かせない必要不可欠な物であることが明らかとなった**。また、飲む際に自分以外に家族や仲間、友人がいる場合は必ず全員で同じマテ茶を飲むということが**解明した**。加えてマテ茶を長らく愛している国だけでなく、健康面やノスタルジーに浸るためなど他国においても輸入などを通じて親しまれているとの**結論を得た**。

【原文】 Como resultado de la investigación, **evidenciamos** que **tomar el mate es indispensable** para los argentinos, no solo para ingerir agua, sino también para complementar su alimentación y como una forma de comunicación. Además, hemos conocido que **se comparte el mismo mate** si se está con alguien, como la familia, compañeros o amigos. Igualmente, hemos argumentado que lo toma también gente que no vive en Sudamérica, por consideraciones de salud y por nostalgia.

【GT】 Por eso, en este artículo, **beber mate cocido es parte esencial de la vida** de los argentinos, no solo con el propósito de hidratarse, sino para complementar la falta de nutrientes y como parte de la comunicación. También **se aclaró** que a la hora de beber, si hay familiares, amigos o amigos distintos a ti, todos **beberán siempre el mismo mate**. Además, **se concluyó** que no solo el país que ha amado el mate durante mucho tiempo, sino también otros países como para sumergirse en la salud y la nostalgia lo conocen a través de las importaciones.

【GL】 Por lo tanto, este trabajo **ha demostrado** que **beber yerba mate no es** sólo una forma de rehidratarse, sino también **una parte esencial de la vida** de los argentinos, como una forma de complementar los nutrientes y comunicarse. El estudio también **reveló** que cuando se bebe yerba mate, si hay otros miembros de la familia, amigos o colegas presentes, todos **beben la misma taza**. Además, **se llegó a la conclusión** de que la yerba mate es popular no sólo en los países en los que se ama desde hace mucho tiempo, sino también en otros países en los que se importa por razones de salud o por nostalgia.

【CR】 Por lo tanto, para el pueblo argentino, **beber té no es** sólo con el propósito de hidratarse, sino que es **una parte esencial de sus vidas** como parte de su falta de nutrición y comunicación. Además, **se descubrió** que si había otros miembros de la familia, amigos o amigos en la bebida, todos **beberían el mismo té**. Además, **se llegó a la conclusión** de que no sólo los países que han amado durante mucho tiempo a Mattea, sino también otros países lo han disfrutado a través de las importaciones, por ejemplo para sumergirse en la salud y la nostalgia.

【自力】 En este texto, voy a escribir sobre el Bosco, un pintor activo en los Países Bajos durante el Renacimiento. En los tiempos modernos, se le considera un pintor fantástico y de herejía. Investigo los diferentes retratos de su carácter que se pueden deducir de los motivos de sus obras más famosas, como "El jardín de las delicias". En el primer capítulo descubro su vida. En el segundo capítulo analizo en detalle el motivo de "El jardín de las delicias", y pienso en la heterogeneidad del motivo y su significado. Por último en el capítulo tres, comparo a Bosco con sus contemporáneos y con los pintores de su época. Y voy a investigar sus peculiaridades.

本論文では、ルネサンス期のネーデルラントの画家ヒエロニムス・ボスについて取り上げた。現代において奇想・異端の画家として評価されているボスの人物像と、彼の代表作『快樂の園』をはじめとする作品のモチーフから推測できる人物像の相違について検証する。第一章では彼の人生を外観し、第二章では『快樂の園』のモチーフを細かく分析し、その異質さや込められた意味について考察する。第三章では同時代の画家、または後世の画家とボスを比較し、その特異性について調べた。

【GT】 Este artículo trata del pintor renacentista Hieronymus Bosch. Examinaremos la diferencia entre la imagen del jefe, considerado un pintor fantástico y herético en los tiempos modernos, y la imagen del personaje que se puede inferir de los motivos de su obra maestra "El jardín de las delicias". El primer capítulo analiza su vida, y el segundo capítulo analiza en detalle el motivo de "El jardín de las delicias" y considera su heterogeneidad y sus implicaciones. En el Capítulo 3, comparamos a los jefes con pintores contemporáneos o de la posteridad e investigamos sus peculiaridades.

【DL】 Este artículo se centra en el pintor neerlandés del Renacimiento Hieronymus Bosch. Examina las diferencias entre el carácter de Bos, considerado hoy en día como un pintor excéntrico y poco ortodoxo, y el que se deduce de los motivos de sus obras, incluida su obra maestra El jardín del placer. En el primer capítulo se examina su vida, mientras que en el segundo se analizan detalladamente los motivos de El jardín del placer, examinando su semejanza y su significado. El tercer capítulo compara a Bos con sus contemporáneos y con pintores posteriores y examina sus peculiaridades.

【RC】 En este trabajo, el artista Hieronimus Boss, que fue un pintor del Renacimiento Nederland, fue discutido. En los tiempos modernos, ha sido considerado como un pintor milagroso e inusual. Vamos a examinar las diferencias entre la figura y la figura que se puede inferir del motivo de su trabajo representativo, el Jardín del placer.

En el capítulo 1, miro su vida. En el Capítulo 2, analizaré el motivo del "Jardín del placer" en detalle, y examinaré su heterogeneidad y su significado. En el capítulo 3, comparamos jefes con pintores de la misma época o de generaciones posteriores y examinamos su especificidad.

# スペイン語学習者にとってのTA使用のメリット・デメリット

(日⇒西／西⇔日) (西⇒日)

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"><li>・日常会話程度の短文や定型文を手軽に翻訳できる。</li><li>・新しい語彙や表現を学ぶことができる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・結果が適した表現かどうかはわからない。</li><li>・訳文のミスに気づけない。</li><li>・カタカナに弱い。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・正確ではないが、おおよその内容がわかる。</li><li>・自分の言いたいことが伝わっているか確認できる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・TAごとに結果が異なる。</li><li>・記号（コロンや括弧）は無視される。</li><li>・主語や人称が正しくない場合が多い。</li><li>・接続詞の訳は正しいか怪しい。</li><li>・間違った単語を選択する。</li><li>・1つの単語の訳語が、固有名詞であっても、段落ごとに異なる。</li><li>・単語の複数の意味まで訳さない</li><li>・長文・複雑な文だと精度が落ちる。</li><li>・直訳や意味が通じない文で訳出される。</li><li>・細かいニュアンスや感情の訳出や詩的な訳が難しい。</li><li>・意識ができない。</li><li>・「です・ます」調と「だ・である」調がまざる。</li><li>・イディオムの間に副詞などが入ると正確に訳せない。</li><li>・自分が伝えたい内容と異なる意味に訳出されることが多い。</li></ul>

# 3種類のT.Aを使った感想

GT	DL	CR
<ul style="list-style-type: none"><li>リアルタイムカメラ翻訳対応</li><li>読み上げ機能あり</li><li>音声入力可</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>ファイル翻訳対応 (Word, PDF, PPT)</li><li>読み上げ機能あり</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>ファイル翻訳対応 (Word, PDF, PPT)</li><li>字数制限あり</li><li>辞書もついている</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>西語の語順で日本語訳が出る</li><li>直訳すぎる</li><li>複数の訳が提示される</li><li>意訳ができない</li><li>書き手の感情が消される</li><li>正確さに欠ける</li><li>多義語に弱い</li><li>前置詞が省かれるようだ</li><li>フレーズには強い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>西語の語順で日本語訳が出る</li><li>人が訳したものに近い訳になる</li><li>言いたいことを適切に翻訳している</li><li>複数の訳が提示される</li><li>ほとんど問題ないが、少しニュアンスの違う訳になるときがある</li><li>主語が明確でなくても正確に訳す</li><li>主語の単数・複数を認識するようだ</li><li>人称の訳がまちまち</li><li>再帰動詞が多く用いられている</li><li>簡単な・聞いたことのある単語が多い</li><li>ニュアンスと言い回しも確認できる</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>西語の語順で日本語訳が出る</li><li>意味が通らない文章が多い</li><li>不自然</li><li>書き手の感情が消される</li><li>日本語訳に高度な訳語が使われており、かえって意味がつかみにくい</li><li>固有名詞の定訳が出てこない</li><li>多義語に弱い</li><li>前置詞が省かれるようだ</li><li>現在形以外の語尾変化に弱い</li><li>論文と認識したのか、nosotrosで訳されている</li></ul>



# TAを使用した感想

- ・スペイン語を学ぶ人からしたら自分のためにはならないと思った。
- ・まだまだ自動翻訳は完璧ではないという印象を受けた

- ・文章が長く、ただ全体の大意を知りたいときには活用しても良い
- ・大まかな意味を捉える時や、別の角度からの訳を求める点では、自動翻訳も役に立つと思った
- ・作成した学習言語を翻訳機にかけて意味が通るのか確認する程度であれば問題なく使用できる

- ・翻訳機によって、語学の仕事が危ないと言われているが、語学学習者は翻訳機の弱点を知っているので、翻訳機械を上手に使い、語学力を向上させることができると思う。
- ・翻訳ツールを上手うのは悪くないと思います。でもそれが完璧な正しい文章になってないことが多々あるので、自分の文法知識で間違い部分を見つけ、手直しが必要だと思います。なので、手直しができるようにどこが間違っているのか分かるようになるための良い練習にもなるのかと思います。



## 作文力アップに役立つか？

アプリを使用しても、作文力はアップしないと思うが、見比べることで読解力はつくかもしれない。

- 様々な翻訳サイトを通して見て、明らかにおかしく翻訳される場合はその個所を確認し修正したり、逆に日本語からスペイン語に翻訳することで、この使い方は本当にできるのか、このフレーズは間違っていないのか、言い換えは可能なのかを考えることに繋がると感じた。また、いずれにせよ時間があるときに辞書と並行して使うことが正しい使い方、自身の作文力アップに大きくつながると感じた。
- いろんな翻訳機にかけることで色々な表現方法を知り、作文を書く上で有効に利用出来ると考える。しかし、自分の伝えたい細かいニュアンスまで訳すことはできないので辞書などと併用して使った方が良いと考える。
- アプリを鵜呑みにするのではなく、例えばアプリ内で出てきた単語で、自分が見たことない単語や、不思議に思う単語の使い方、文法の使い方など、少しでも引っかかるような箇所があれば、同時に辞書も使いながら、情報を収集・処理し、適合させていくことが作文力をアップさせることに繋がる。
- 辞書を使いながら自力で翻訳してから各サイトで翻訳し、それらを比較するのが効果的だと考える。サイトの翻訳結果で知らない単語が出てきた場合は、もう一度辞書を引き直すのが良いと思う。

# TAを使う タイミング

- DeepLは日頃から洋書や海外の論文を読みたいときにスペイン語→日本語の翻訳に使用しているが、とても自然な訳なので重宝している。今回日本語→スペイン語の翻訳に使用して、高度な訳ができることで私のスペイン語レベルより上の訳になってしまうと感じた。自分のスペイン語力が向上してから使いたい。
- 私も普段自学で西訳する際に使用している。言い回しが豊富で、一度出てきた表現は避ける場合が多く、また出てきた動詞を辞書で調べても、しっかりと意味が合致していることが多いので、参考にする場合が多い。その上ネイティブに聞いた際も、本国で使う表現だよと言っていたので、上手く使えば学習に適していると私は考える。だが、文法や単語もそれなりに分かり始めるまでは、使うべきではないと思う。

提案  
授業での  
導入方法

## 1) レベル

- ・初級文法は一通り終わっている
- ・CEFR B2前後（専門で、3年生の12月ごろ）

## 2) タイミング

- ・長文で日⇔西の訳出を必要とする初回の授業
- ・時間的余裕が必要（授業1回分など）

## 3) 方法

- ・課題を与える
- ・一人ひとりが複数のTAで実践し、結果を観察する
- ・授業内で結果を共有し、使い方を話し合う

ただし、  
その前に

## 1) 紙の辞書を引く習慣をつけておくこと 「木を見て森を見ず」への挑戦

-遠隔授業で西日辞書を読む-

[http://www.sskn.gr.jp/MAINSITE/event/2020/20200914-eduf/lecture-02/SSKEN\\_eduf2020\\_TateiwaReiko\\_lecturer.pdf](http://www.sskn.gr.jp/MAINSITE/event/2020/20200914-eduf/lecture-02/SSKEN_eduf2020_TateiwaReiko_lecturer.pdf)

## 2) 自己チェックができるようになっていること

- ・Wordのスペイン語校正ツール
- ・Spanish checkerで文法チェック

<https://www.fluentu.com/blog/spanish/spanish-grammar-checker/>

## 3) 長文や精読の習慣をつけておくこと

- ・日本語でも！

ご清聴ありがとうございました。

立岩礼子

[r\\_tateiw@kufs.ac.jp](mailto:r_tateiw@kufs.ac.jp)